

デイリーレポート

船長署名



船名	大島丸		情報発信日時	2024 年 12 月 7 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 00 分	概位	熊野灘			
		<Lat. 33 - 38.7	N/S	Long. 136 - 08.9	E/W >		
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >		
	錨泊中	時 分	概位				
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >			
操業中	時 分	概位					
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >			
観測中	時 分	概位					
	<Lat. -	N/S	Long. -	E/W >			
本船状況 気象海象	針路：	229 度	船速：	12.0 kt	天候：	bc	
	風向：	WNW	風速：	7.5 m/s	視界：	7 浬	
	波高：	0.5 m	風浪階級：	3	うねり階級：	1	
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
	生徒	現在員：	13 名	健康状態：	良好	不良	
		摘要：					
指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良		
	摘要：						
支援員	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良		
	摘要：						
○本船動静 Nil							
○予定変更理由 Nil							
【学校側コメント】 昨日は、岡田港出港後も風波は強く、伊豆半島南端の神子元島付近では16～18m/s程の強風が吹いていました。船長は実習生の安全を考慮して神子元島からは駿河湾に入り込む針路として風波を凌げる航路設定にしていました。その効果は大きく駿河湾中ほどを航行する頃には風速も10m/s程で揺れも殆どなく航行出来ました。 明けて本日、未明に伊勢湾出口付近を西行。この海域は湾内から吹き出す風が湾の出入口、伊良湖水道に集まり強風になりやすい海域です。船乗りの間では、昔から「尾張出し」と称されて冬季の強風域で有名な海域です。しかし、この海域を過ぎれば風波は紀伊半島に遮られ航海し易くなります。 本日から本格的な航海当直が開始されました。紀伊半島南端の潮岬から紀伊水道の中程を経由して四国沖土佐湾を横断する航海になります。船体動揺揺も収まります。朝食時には数名の船酔い者がいましたが、揺れが収まれば船酔いも治まる。2年生の時の航海当直を思い出し、更に充実した実技習得が出来るよう、実習生それぞれは、自分なりのテーマを持って航海当直を頑張りたいと思っています。							